



福祉茨木

第167号

平成23年11月1日発行

社会福祉法人

茨木市社会福祉協議会

茨木市駅前四丁目7-55

茨木市福祉文化会館内

電話072-627-0033

平成23年度 敬老会

～地域のつながりを大切に～

市内33地区において敬老会が開催されました。

今年は震災や台風などの大災害が発生し、『住民同士のつながり』の大切さがあらためて見直されています。

敬老会においても、参加された皆さんがご近所と顔を合わせ、楽しく過ごしていただく事で、地域のつながりが深まればと願っています。

各地区では残暑厳しい中、暑さを忘れる様な多彩な催しで賑わいました。



- ボランティアグループ紹介 (2面)
- 地域の活動レポート (3面)

- 職員震災派遣報告第2弾 (2面)
- 相談会のお知らせ (4面)





ボランティア講座の様子

ボランティアグループ紹介
ボランティアグループ「あじさい」の紹介

ボランティアグループ「あじさい」は、保健所主催の介護講座卒業生有志が、学んだことを何か実際に役立てられないかと考え、1991年8月に結成しました。当初は、高齢者介護のお手伝いを主たる活動目的としていましたが、介護保険の導入により、結成当初の役割は軽減され、活動範囲を、ボランティアセンターから要請のあるもの全般として今に至っています。

しかし、超高齢時代を目前に、今後はより多くのボランティアが必要となることでしょう。

そこで毎年、センター主催のボランティア講座のお手伝いをする事で仲間を増やす努力をし、併

会員募集

ボランティアグループ「あじさい」では会員さんを募集しています。一緒に活動をしてみませんか。

問い合わせはボランティアセンターまで

Tel 627-0086



せて介護についての勉強も続けています。

「出来るときに、出来ることを」をモットーに、無理をせず、長く続けられる活動を心がけています。定例会は、毎月第3木曜日午前10時から、福祉文化会館4階社協会議室で開催しています。

職員震災派遣報告第2弾

茨木市社協からは2回目の職員派遣として、7月中旬に、宮城県南三陸町災害ボランティアセンターでの支援活動に参加しました。

現地は、避難所から仮設住宅への移行時期で、新たな仮設住宅が次々に建設され、入居が進んでいました。

地震と津波で家や職場を失い、地域コミュニティも崩れた中、新たに仮設住宅での生活に不安を抱きながらも、これまでに地域を支えてきた『人と人がつながり支え合う関係』は絶えることなく、強い絆で結ばれていました。



仮設住宅への支援活動

茨木市におきましても、南三陸町の皆さんに負けないくらい、各地域の特色を活かした活動が展開されています。人と人とのつながりを大切にすることが、近隣や地域で安心して住み続けられるまちづくりや、災害等への準備になると考えます。

近畿南部を襲った台風災害について

9月3日に甚大な被害をもたらした台風12号をうけて、大阪府下の市町村社協では、和歌山県日高川町災害ボランティアセンターを中心に運営支援を行いました。茨木市社協でも、ボランティアや義援金に関する情報をホームページで公開したり、窓口にて募金箱を設置し、支援を呼びかけています。

被災地には、これからも長期的支援が必要で、離れていてもこの大災害を風化させない事が大切です。

皆様には、これからも『何かできることはないか』という思いを持ち続け、地域活動に参加するなど、一人ひとりができることから始めて欲しいと思います。

地域福祉の推進にご協力を!

赤い羽根の共同募金運動実施中!

十月一日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されています。皆様からの募金は、一度大阪府共同募金会に全額送金し、翌年度に府内の福祉施設やボランティア団体、社会福

祉協議会等に配分されます。

茨木市社会福祉協議会に配分される配分金は、地域福祉活動の貴重な財源として、児童養護施設への支援やリフト付き自動車の移送サービス、広報紙「福祉茨木」の発行等、目的に添った各種事業に活用させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

地域交流の場を 地域力で



春日地区福祉委員会ボランティア部会は、主たる活動として毎月第2土曜日に「いきいきサロン」を開催しています。

65歳以上のお年寄りが対象で、地域のボランティアグループに協力をいただき「コーラス」、「フラダンス」、「盆踊り」、「ハーブ」、「トーンチャイム」、「太正琴」などの催しや、文化展に向けての作品づくりを行っています。

毎回参加された皆さんには、笑顔いっぱい楽しんでいただいております。

高齢化が進む中、この「いきいきサロン」がお年寄り同士の交流の場、またお年寄りと地域を結ぶ場として、これからも多くの方が参加し、誰もが協力していただける場となる様、活動を広めていきたいと思っております。



地域の 活動レポート



地域の皆様に元気を いただいています

西地区福祉委員会では、毎年11月に地区文化祭に参加し、模擬店（たこ焼き）と工作コーナーを出店しています。

たこ焼きは行列ができるくらい好評で、工作コーナーでは、折り紙でサンタクロースを作りました。親子の参加をはじめ大勢の方で賑わっています。

毎年2月には、小学校6年生を送る催しとして、『餅つき』の体験学習を実施しています。

餅ができあがるまでの工程を説明を交えながら、蒸籠や釜などを使ったり、杵と臼で餅をつくなど、子ども達と一緒に取り組みます。

先生や保護者の方々も一緒になって、豆やミカンを入れたり、きな粉や納豆を付けて食べてもらい、大変楽しい学習と交流の場となっています。

この他にも、子育て支援やふれあい広場なども行っており、参加される地域の方々の笑顔と喜びの声を聞くことで、元気と若さをいただいています。

これからも地域のふれあいの場を大切に、活動を推進していきたいと思っております。



住みやすい街づくりを 目指します

水尾地区福祉委員会では、地域活性化のための様々な行事を行っています。

90名の福祉委員で、年間27回の行事を行っています。その中でも、今年で17回目を迎えるチャリティカラオケ発表会は、年々盛り上がりを見せ、150名の出演者枠はすぐに一杯になり、この日のために何ヶ月も練習を重ねる方々にとっては、まさに生きがい作りそのものになっています。

また、集まった資金を子ども会や社協などの地域福祉活動に活用してもらうことで、地域活性化の大きな原動力になっていると感じています。

その他にも、単身高齢者向けの手作り食の会食・配食サービスを年9回実施したり、年2回発行の福祉新聞も、取材から印刷まで全て手作りで発行しています。

他に、年7回実施している「いきいきふれあいサロン」は、地域の皆様と触れ合える大切な行事として、取り組んでおり、今年初めて、3歳以下の子どもの持つ父母を対象に子育てサロンを行ったところ、100名もの参加者があり、余りの反響に11月30日にも再度実施することにしました。

地域福祉の目的は誰もが住みやすい街づくりですので、今後も地域のニーズに沿った活動を進めていきたいと思っています。



編集発行者 茨木市社会福祉協議会 茨木市駅前四丁目7-55 茨木市福祉文化会館内 〒567-0888

TEL 627-0033 FAX 627-0434 印刷 株式会社トゥー

ご協力ありがとうございます 善意銀行報告<167>

(平成23年5月～平成23年8月分)

善意の預託ありがとうございました (敬称略)

5.16	加藤澄子	2,000
5.17	カフエぶいえいと 他3回 計	12,000
5.19	高橋隆江	3,000
5.23	岡田美佐子	10,000
5.24	いばらきらくらマジッククラブ	2,000
5.26	山下まり子 他3回 計	20,000
	※5月匿名 4人 計	46,000
6. 1	茨木モロロジー事務所 他1回 計	20,000
6.22	上条実 歌謡教室	28,283
	※6月匿名 2人 計	10,509
7. 4	橋本	30,000
7.11	ファーマーズマーケットみしま館	33,377
7.14	高田眞佐子	30,000
	※7月匿名 3人 計	21,000
8. 8	大池荘苑第八自治会	100
8.10	茨木市山手台リズム体操受講生一同	26,309
8.18	久野まり子	5,000
8.31	伊藤俊子	5,000
	※8月匿名 3人 計	20,260

《その他、匿名の物品預託》

リハビリパンツ、尿取りパッド、オムツ、カセットテープ、シャワーチェア、未使用テレホンカード、清拭布、ブルタブ、ペットボトルキャップ、使用済切手・カード・インクカートリッジ、ベルマーク

●使用済み切手・カード、ブルタブ、ベルマーク、インクカートリッジ、ペットボトルキャップ、カセットテープ ● たくさんのご協力ありがとうございました

メロディハイム茨木子供会、生原操、藤原(美)、田川郁子、茨木市断酒会、福祉タクシーまどか、浜野千鶴代、松原恵美子、日立マクセル労働組合、「すみれー24」の会、東奈良高層住宅A・B棟、高橋隆江、さくらんぼこども園、生原、白川三七、岩本要、宇都山医院、横山利恵、山田麻几子、生活介護事業所あいの、ひだまり、老人福祉センター南茨木荘、千田治、住友信託銀行茨木支店、白川地区福祉委員会、茨木マンプラスひまわり、カトリック茨木教会、南中学校教員、茨木ハーモニーライオンズクラブ、大池一丁目47班、府高、東、西川正登志、茨木療護園、子供の家、茨木市中央生活学校、榊鈴木商館、榊神戸ゴマルゴ、北村政一、大一フェンス工業、東宮町有志、田中康夫、春日丘高等学校、石黒英巳、吉田晶子、湯口茂、庭野敏、ダスキン沢良宜、佐藤国子、松本恵光、かわた鍼灸院、南公枝、吉岡隆志、ラミネート工業(株)、古川裕貴、新堂東自治会、アルインコ(株)、牧坂紗也子、(株)プロスタッフ、福山律子、西濃運輸、三浦整骨院、すずか電気、すどう米穀店、須藤洋子、堤義行、まこと食堂、住友生命、松山雄太、中上美津子、他匿名の皆さん

《物品預託》

5.24	イオン茨木ショッピングセンター	生活用品
6. 9	茨木市老連女性部会	介護ナフキン
6. 9	榊宿久	不二家金券
8.19	阪口真理	双子用ベビーカー

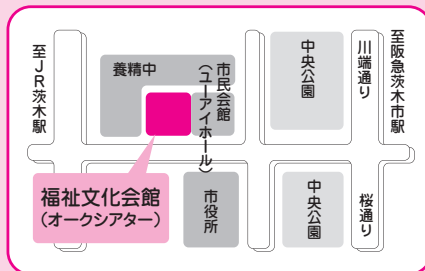
相談会のお知らせ

社会福祉協議会では、別表のとおり相談会を行っています。生活上の心配ごとや介護について、また、子育てや福祉に関することなど無料で相談を受け付けております。(予約不要)

内 容	相 談 日	受付時間	場 所
心配ごと相談	毎週 火・木・日曜日	午後1時30分～3時45分	福祉文化会館1階 相談室2
「老人介護家族の会」による 介護電話相談	毎週 火・木曜日	午後1時30分～3時	TEL 627-0033 ※来所相談は 福祉文化会館1階 相談室1
福祉相談会(CSW、地域包括支援センターによる、子育てから介護まで、福祉に関する情報提供・相談)	毎月 第2木曜日	午後2時～4時	茨木にぎわい亭

★上記相談会や、日常的にお困りごとのある方は、いつでもお問い合わせ下さい。

問い合わせ 茨木市社会福祉協議会 TEL 627-0033



ご利用ください

社会福祉協議会では、車いすやベビーカーの貸出を行っています。

車いす

【使用例】子どもがケガをした。骨折した。通院に使いたい。田舎の両親が茨木に遊びに来るので一時的に使いたい。

- ◆対 象 市内在住で、介護保険等の既存のサービスが利用できない方、及び緊急で必要になった方、介護認定(要介護2～5)を受けていない方。
- ◆期 間 1日から、最長1年まで(1か月以上の場合は半年ごとに更新手続きが必要)
- ◆料 金 無料
- ◆手続き 短期(1か月まで)の場合は、印鑑を持参してください。長期(1か月～1年)の場合は、印鑑と民生委員の状況確認書を持参してください。

ベビーカー

- ◆対 象 市内在住で生後1か月～2歳未満の乳児の育児をしている保護者等。
- ◆期 間 最長2年まで
- ◆料 金 1か月につき300円
- ◆手続き 市内在住が確認できるもの(健康保険証や運転免許証など)と印鑑を持参してください。
- ◆備 考 電話で利用予約ができますが、予約はお子様の誕生後に限ります。

問い合わせは社会福祉協議会 (TEL 627-0033)まで

茨木市身体障害者福祉協会 視覚部会・俳句部が句集を発行

視覚障がいの方が中心に作った俳句集が発行されました。

『NPO法人リーディングサービスN』の協力で、点字版やCD・テープの音声版もあります。

ボランティアセンター窓口にありますので、一度ご覧下さい。

今年は大きな災害に何度も見まわされました。被災されました皆様には、心からお見舞い申し上げます。秋も深まり肌寒い日もあります。体力をつけ、快適な毎日を過ごしたいと願っています。

(編集委員M)

編集後記